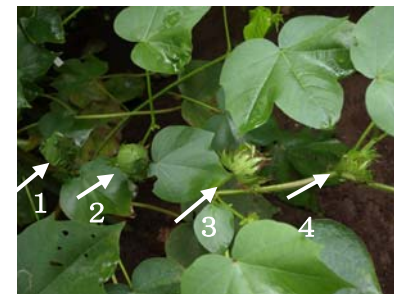
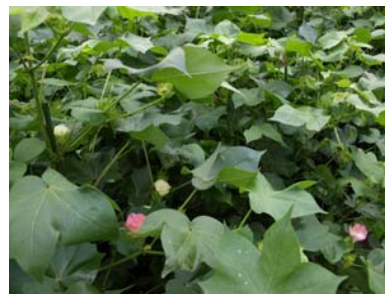


2008年9月-10月 除草剤グリホサート耐性ワタ GHB614 栽培状況



9月19日

草丈が160cm程に成長しました。ワタは個体下部より着蕾しますが、上部にも多くの着蕾(矢印)が見られるようになりました。



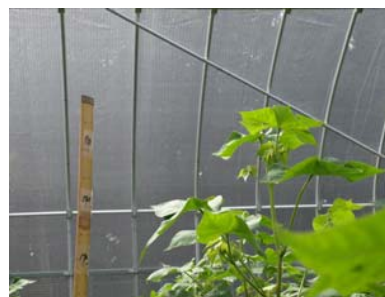
9月30日

8月23日頃より毎日多くの花が咲いています。ワタの蕾はジグザグ状に伸びる結果枝に形成され、主幹に近い方から順次開花します。そのため、蒴果も主幹に近い方から成熟します(矢印の順番)。蒴果とはワタの実に相当するもので、成熟後、蒴果が裂開して中の綿毛が現れます。



10月3日

ワタの蒴果が順調に発育しています。大きなものでは直径3~4cmになりました。



10月7日

大きな個体では草丈が190cm程になりました。草丈や草型等の形態特性調査を行った後、これ以上の伸長を抑制するために摘心を行いました。